

i-ROCK

ion-beam Radiation Oncology Center in Kanagawa

がん治療の新たな可能性、広がる。

i-ROCK

神奈川県立がんセンター
重粒子線治療施設

i-ROCK

神奈川県立がんセンター 重粒子線治療施設

i-ROCK(アイロック)は、神奈川県立がんセンター内にある重粒子線治療施設の略称です。
(ion-beam Radiation Oncology Center in Kanagawa)
日本で5か所目となる重粒子線治療施設です。



世界初、がんセンター併設型の 重粒子線治療施設 i-ROCK がん治療に総合力で応えます

神奈川県立がんセンターは、県のがん医療の中核機関であり、
都道府県がん診療連携拠点病院です。

i-ROCKは、そのがんセンター病院棟と一体となった重粒子線治療施設です。

がん治療においては、手術、放射線治療、化学療法など
複数の治療法を組み合わせる集学的治療が求められています。

さまざまながんの専門医と医療スタッフが集まり、
患者さん1人ひとりの症状や、QOL(生活の質)を考慮した
治療方針を包括的に検討します。

患者さんが安心して治療に専念できるように、
がんセンターと連携した、万全の医療体制でしっかりサポートします。



がん病巣だけを集中して照射、 難治性のがんにも効果を発揮します。

重粒子線治療は、正常な細胞を傷つけにくく、身体にやさしい治療法です。
手術が困難な疾病をお持ちの方、体力に不安のある高齢者の方などの治療も可能です。
外来通院で治療が可能ですので、いままでの生活の質を保つことができます。



がん病巣だけを 集中して照射します。

がん病巣だけを集中的にたたき、周辺の正常な細胞を傷つけにくいので、副作用を減らすことができます。

難治性のがんにも 効果を発揮します。

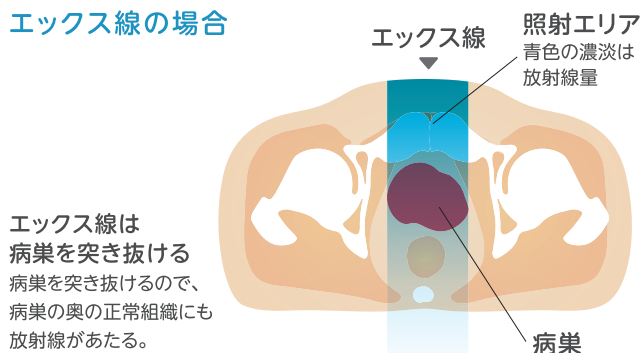
重粒子線は、エックス線や陽子線などに比べて、がんを殺傷する能力が高い放射線です。従来のエックス線を用いた放射線治療が効きにくかった肉腫など難治性のがんにも効果が期待できます。

治療期間を短くします。

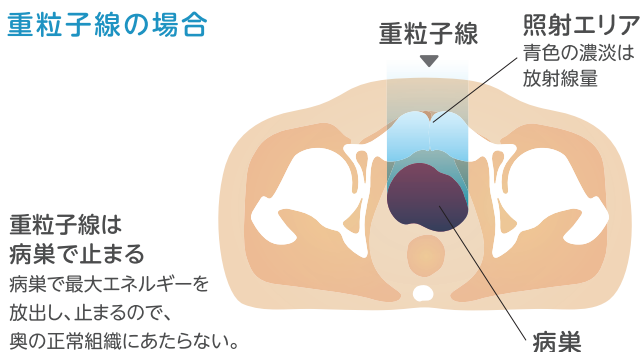
重粒子線治療は、正常組織への影響が少ないため、1回の照射線量を多くすることができます。したがって治療回数を減らすことにより、治療期間も短くなり、患者さんの心身への負担を軽くします。

重粒子線とエックス線の線量分布比較

エックス線の場合



重粒子線の場合



エックス線治療部門と
一体となった重粒子線治療施設。
上質でゆとりのある空間で、
最適な放射線治療を提供します。



がんセンターと一体で 高精度放射線治療も充実

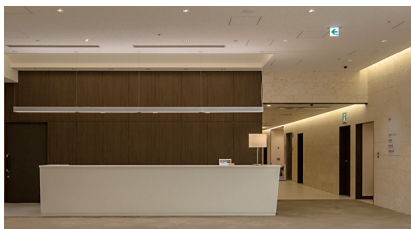
i-ROCKはエックス線治療部門と地下1階でつながっております。
がんセンターでは、リニアックを4台設置しており、それぞれの
患者さんに適した放射線治療(エックス線治療、重粒子線治療)
を提供します。



高精度放射線治療装置リニアック

上質でゆとりある空間をデザインした治療エリア

やわらかい自然光が差し込む待合ロビーと、プライバシーに配慮した完全個室の治療待合室。
照射までの時間を付き添いの方とゆったりとお待ちいただけます。
また、周囲を気にせず安心してスタッフにご相談いただけます。



重粒子線治療受付

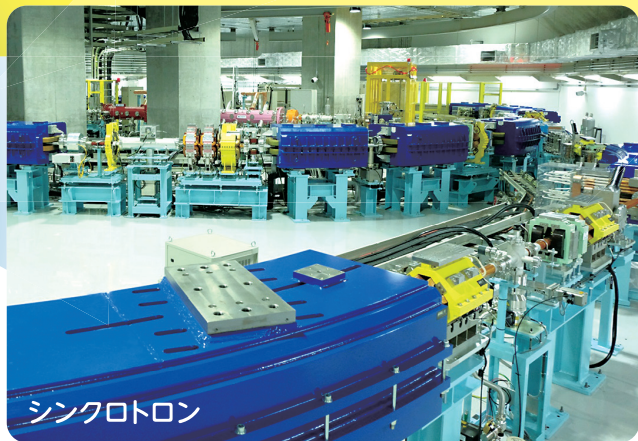


待合ロビー



治療待合室

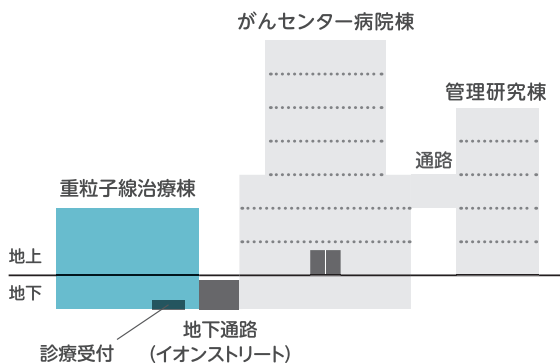
最先端の重粒子線治療装置、照射技術で
高精度の治療を実現します。



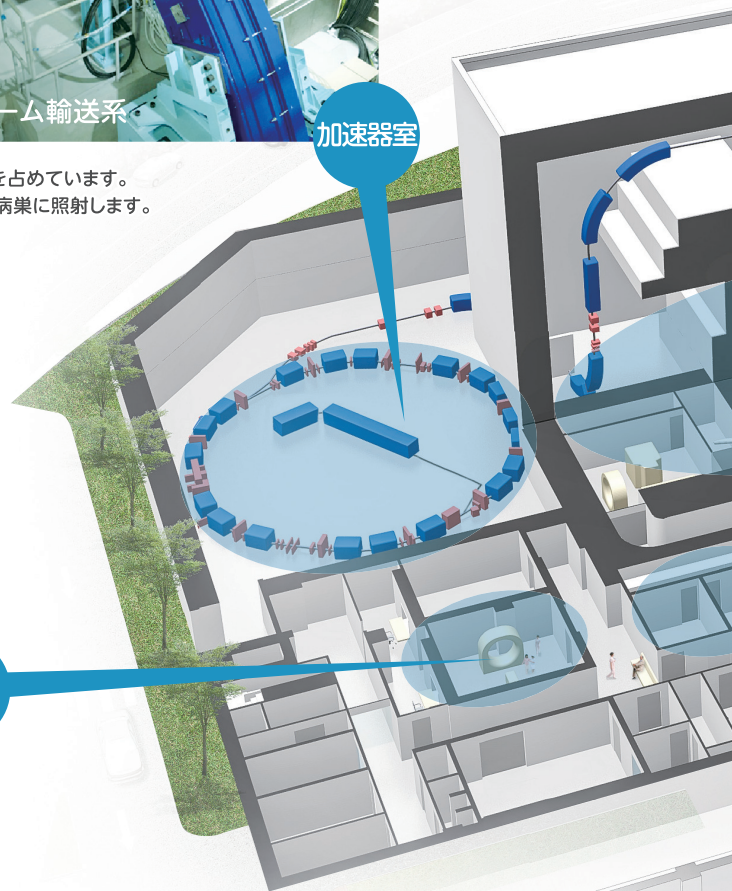
加速器室の中は、直径20mの円形加速器を中心とした装置があり、建物のうちの半分以上を占めています。
ここで炭素イオンを光の速さの70%まで加速し、このビームを各治療室へ送り、体内のがん病巣に照射します。
※実際には加速器室は入室できません。

がんセンターの建物構成

i-ROCKは地下1階・地上7階の病院棟と地下通路でつながっています。



位置
決め室





ロボット治療台による自動照合

自動的にコンピューターで調整できるロボット治療台は精度よくスムーズに治療する位置まで移動します。

治療室全室にCTを設置

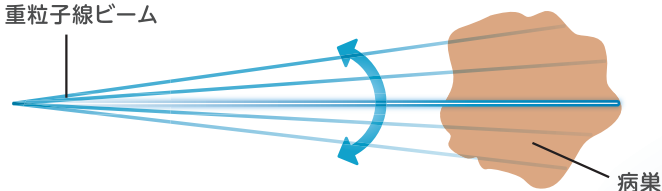
これにより、より精密な治療を行うことができます。

スキャンニング照射法

i-ROCKでは、最新の照射技術「高速3次元スキャンニング照射法」による重粒子線治療を行っています。

がん病巣の形状に合わせて正確に照射でき、病巣の周りの正常組織へのダメージを従来よりもさらに低く抑えられます。これまでの治療より治療時間を短縮し、心身への負担を少なくする新たな照射法です。

重粒子線ビーム



細い重粒子線ビームを高速に動かし、3次的にがん病巣を塗りつぶすように照射する、高精度な照射法です。

治療室

治療室は水平+垂直の2方向から照射可能な2部屋、水平方向のみの2部屋の合計4部屋あります。

- 治療室1(水平)
- 治療室2(水平+垂直)
- 治療室3(水平+垂直)
- 治療室4(水平)

個室
待合室

診察室

固定具室

アクセス

横浜から約10分。

重粒子線治療の拠点となる便利な交通アクセス。

i-ROCKは、神奈川県内はもちろん、東京駅や羽田空港からもアクセスしやすい横浜市にあります。その利便性を活かし、外来通院治療を中心に行っています。

首都圏から

i-ROCKのある、二俣川駅は横浜駅から約10分と首都圏各地からのアクセスが良好です。

二俣川駅から

電車・バスをご利用の場合

相鉄線「二俣川駅」北口(相鉄ライフ1階)からバス

患者専用無料送迎バス

- 北口バスターミナルから乗車し、がんセンター正面入口で下車
詳細は、がんセンターホームページの「交通案内」をご参照ください。

相鉄バス(所用時間約5分)

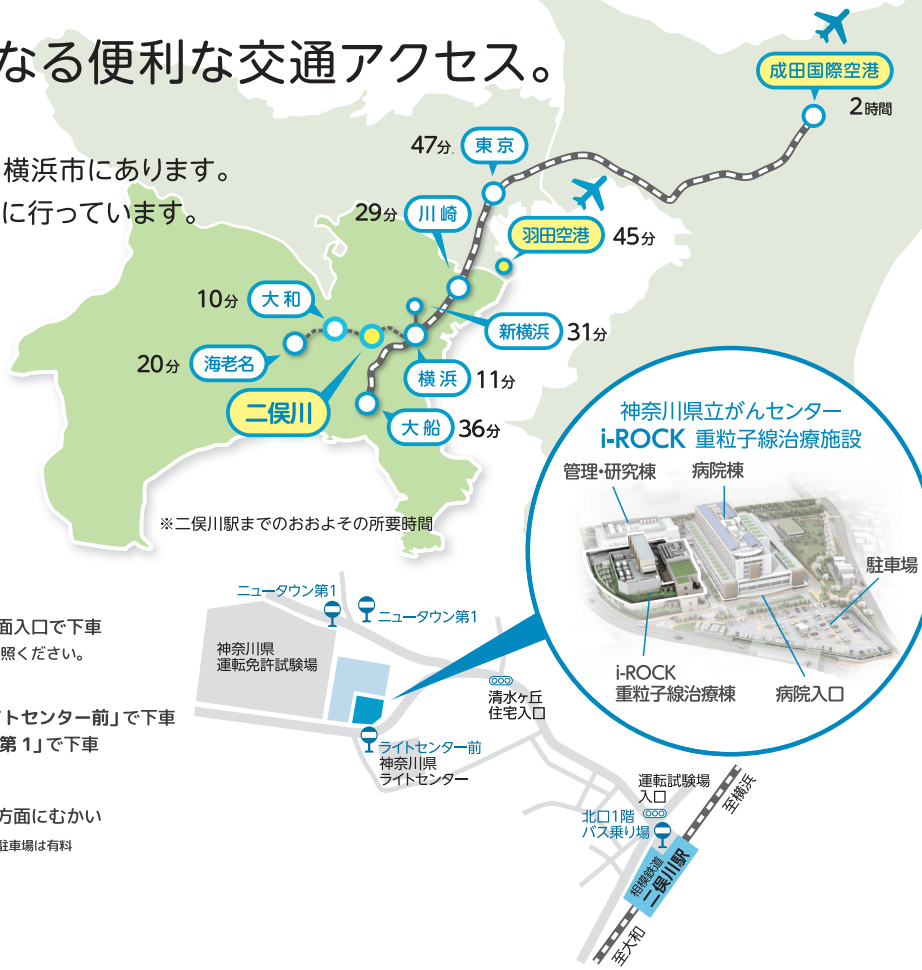
- 「運転試験場(がんセンター)循環」に乗車し「ライトセンター前」で下車
- または「旭高校入口」行きに乗車し「ニュータウン第1」で下車

お車の場合

保土ヶ谷バイパス本村インターを下り厚木街道を厚木方面にむかひ「運転試験場入口」の信号を右折(所用時間約5分)※駐車場は有料

徒歩の場合

相鉄「二俣川駅」北口から約15分



※二俣川駅までのおおよその所要時間

受診のご相談は

重粒子線治療電話相談窓口

045-520-2225

月曜日～金曜日(平日9:00～17:00)

郵送先住所



神奈川県立がんセンター
患者支援センター(重粒子線治療受付)行
〒241-8515 神奈川県横浜市旭区中尾2-3-2



地方独立行政法人 神奈川県立病院機構
神奈川県立がんセンター Tel:045-520-2222(代) Fax:045-520-2202
<http://kcch.kanagawa-pho.jp/i-rock/>

受診のご案内

i-ROCKでの治療は、医療機関からの紹介予約制となっています。
重粒子線治療を希望される方は、現在診療を受けている医療機関の医師にご相談ください。

受診までの流れ



i-ROCKホームページの「医療関係者の方へ」を
ご参照の上、紹介をお願いします。



神奈川県立がんセンター



担当医師が初診日を決めます。

患者支援センターより、医療機関と患者さんへ
文書にてご連絡いたします。

受診のご相談は

重粒子線治療電話相談窓口

 **045-520-2225**
月曜日～金曜日（平日9：00～17：00）

郵送先住所



神奈川県立がんセンター
患者支援センター（重粒子線治療受付）行
〒241-8515 神奈川県横浜市旭区中尾2-3-2



地方独立行政法人 神奈川県立病院機構
神奈川県立がんセンター Tel:045-520-2222(代) Fax:045-520-2202
<http://kcch.kanagawa-pho.jp/i-rock/>



ion-beam Radiation Oncology Center in Kanagawa

がん治療の新たな可能性、広がる。

i-ROCK

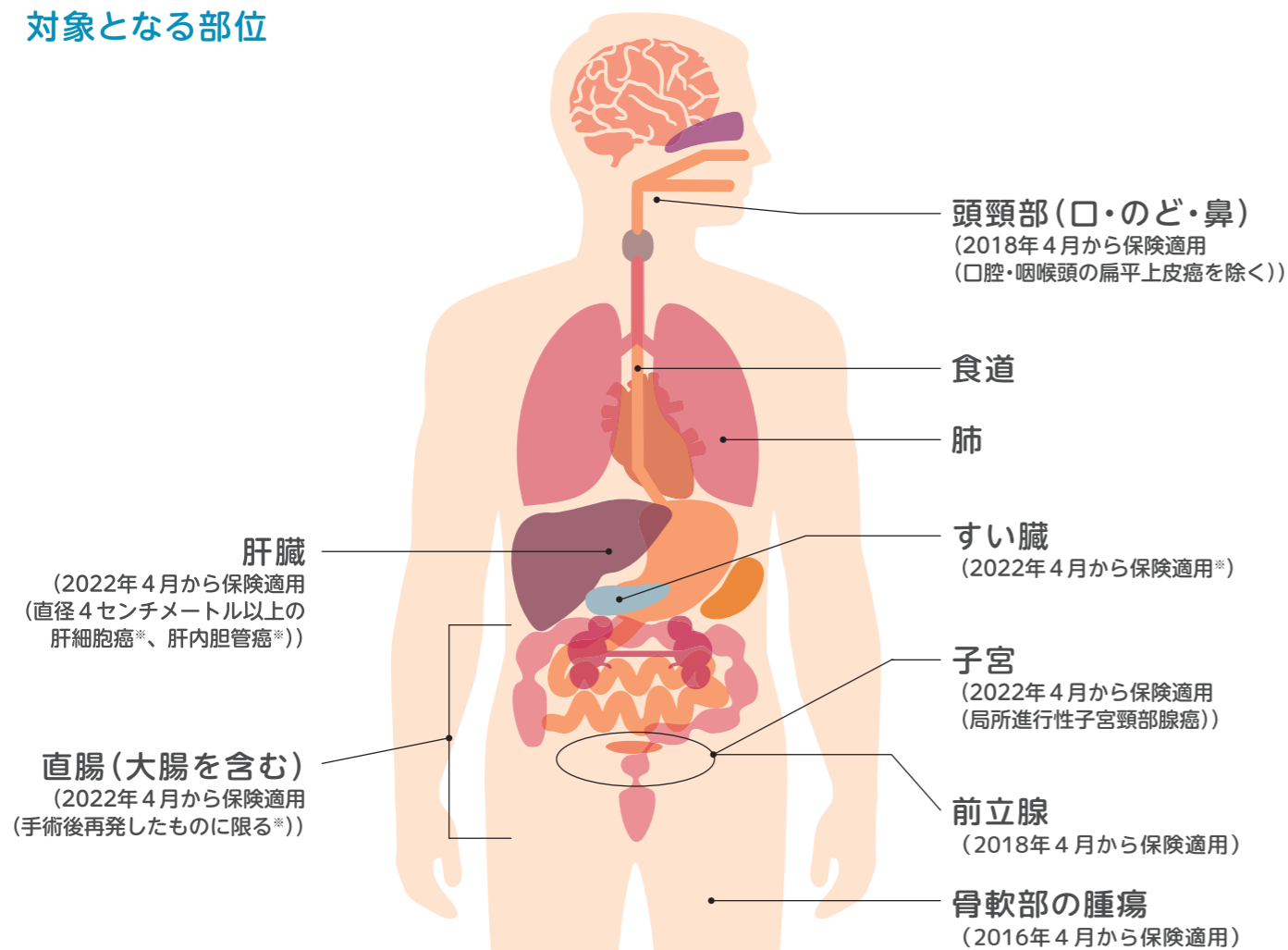
神奈川県立がんセンター
重粒子線治療施設

受診と治療のご案内

重粒子線の治療対象と種類

重粒子線治療の対象となるのは、ひとつの部位に留まっている、または限局している固形のがんで、治すことを目的として治療します。転移のあるがん、白血病などの血液のがんは対象となりません。

対象となる部位



※手術による根治的な治療法が困難である場合

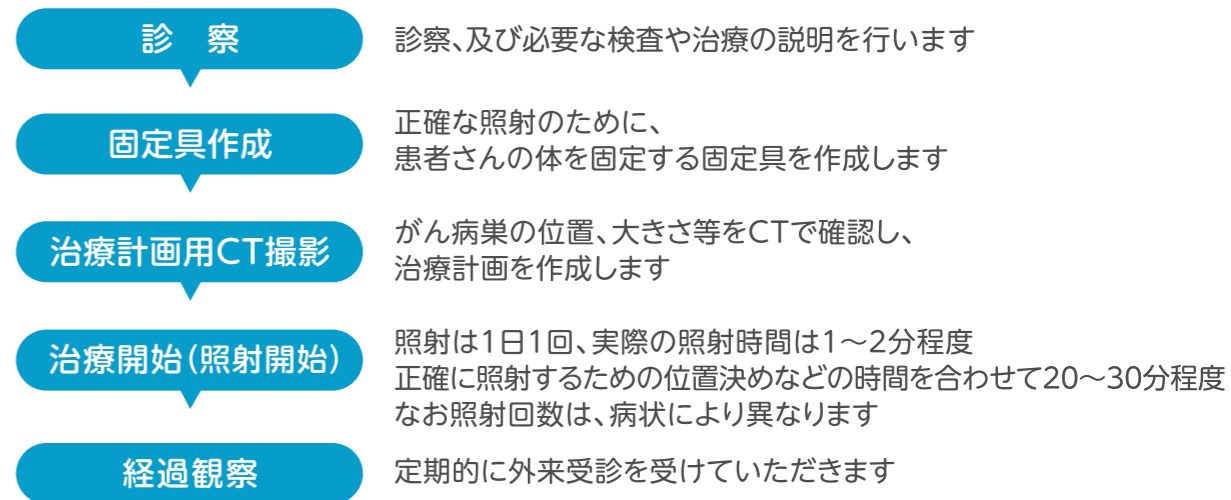
当施設の対象疾患については、ホームページをご覧ください。

<http://kcch.kanagawa-pho.jp/i-rock/>

治療の流れと治療費

重粒子線治療では、正確な照射を行うために、治療前に、患者さんに合った治療方針をしっかりと検討したうえで固定具作成や治療計画作成のためのCT撮影を行います。

治療の流れ



治療費について

- ・保険適用になる疾患…………… 頭頸部悪性腫瘍(口腔・咽喉頭の扁平上皮癌を除く)、前立腺癌、切除非適応の骨軟部腫瘍、肝細胞癌(直径4センチメートル以上のものに限る。*)、肝内胆管癌*、局所進行性膵癌*、局所進行性子宮頸部腺癌*
※手術による根治的な治療法が困難である場合
- ・先進医療*適用になる疾患 …… その他の疾患

※先進医療とは

1. 一般の保険診療と併用することができます。
2. 先進医療にかかる費用(重粒子線治療)350万円が、全額自己負担となります。一部の民間医療保険には、先進医療の技術料を給付する特約を備えたものがあります。詳しくは、ご加入の保険会社へお問合せください。
3. 神奈川県及び神奈川県大和市では、重粒子線治療を受ける際に、医療保険の対象とならない治療費に対し最大35万円が助成されます。また、重粒子線治療の治療費を金融機関から借り受けた場合、その利子を神奈川県が補填する制度を行っています。民間の先進医療特約保険で給付で受ける分は、助成対象外となります。詳しくは各自自治体へお問合せください。
4. 一般保険診療と共通する部分は保険給付されるため、各健康保険制度における一部負担となります。

先進医療 (重粒子線治療)	350万円(非課税)	↑ 患者さん 自己負担額 ↓
一般の保険診療 (診療・検査・投薬など)	自己負担 3割 保険給付金 7割	